

スポーツ推進委員協議会だより

宮崎市スポーツ推進委員協議会



【会長 あいさつ】

宮崎市スポーツ推進委員協議会会長
井上 竜志

スポーツ推進委員の皆様におかれましては、日頃よりスポーツ推進委員協議会の事業運営や地域地区の方々との体力づくり、健康増進にご理解、ご協力くださいまして誠に感謝申し上げます。まだまだ経験も浅く、分からない事ばかりではございましたが、皆様のご協力のおかげで、1年間を無事に過ごすことができたと思っております。

昨今、コロナ禍の中で制約に強いられる研修や事業活動であったり、惜しくも、楽しみにしていた事業が中止になったりと、皆様には色々ご不便、ご苦勞が絶えないことだと思います。

しかし、そんな中でも、皆様には地域スポーツの推進役として、市民の方々の健康維持、ストレス発散、地域住民との情報交換の場を企画提供していくことが求められております。まずは、地域の方々と共に、少しでもスポーツに携わり、健康増進に向けていつまでも動ける体づくりのお手伝いを、スポーツ推進委員一人一人が、様々な立場、地域、地区で能力を発揮して推進委員活動に生かして頂きたいと思っております。

コロナに負けず、楽しく皆さんと一緒に頑張っていきましょう！今年度もよろしくお願いたします。

宮崎市観光商工部 スポーツランド推進課 市民スポーツ推進係 新体制



日渡哲(主任主事)

山内可南子(主任主事)

永田恵美

坂江恵

鍋島雅俊(課長補佐)

益田清司(課長)

栗原真理子(課長補佐)

荻原旦士(主任主事)

2019年12月に新型コロナウイルスが猛威を振るい始めてから、既に3年が経とうとしています。経済活動をはじめ、様々なスポーツ活動が制限され、市民の皆様におかれましては、やりきれない思いをされた方も多くいらっしゃると思います。

私たちスポーツランド推進課においても、主催イベントを中止にしたり、所管する施設を閉鎖したりと、スポーツ振興に関する業務に大きな影響を受けた3年間でした。

今後はこれまで以上に、スポーツ活動を通じて、「宮崎市を元気ある街に！」という意気込みで様々な事業に取り組んで参りますので、スポーツ推進委員の皆様にはこれまでと同様にご協力をお願いいたします。

令和4年度から、荻原がスポーツ推進委員に関する業務を担当させていただきます。皆様の知識や経験を、様々なイベントで発揮していただき、ご活躍いただけるようサポートさせていただきますので、どうぞよろしくお願いいたします。

おぎわら まさし

スポーツランド推進課 市民スポーツ推進係 主任主事 荻原 旦士

令和4年度 宮崎市スポーツ推進委員協議会総会 (書面議決)

新型コロナの感染状況を考慮し、令和4年度の総会は「書面議決」となりました。

【第1号議案】令和3年度活動報告、【第2号議案】令和3年度収支決算・監査報告、【第3号議案】令和4年度活動計画(案)、【第4号議案】令和4年度収支予算(案)の議案に対し、89名の推進委員の内、73名が議決書を提出し、過半数以上が4つの議案に賛成であるため可決されました。

意見として、会費の減額や推進委員の交流事業等について記載がありました。役員会、理事会で協議を進め、検討していきたいと思っております。

協力事業

第37回 シーガイアジョギングユニ ファイド大会 令和4年4月17日(日) (国際海浜エントランスプラザ)



心配された天候も、当日は晴天に恵まれ開催されました。私達スポーツ推進委員とボランティアは、早朝6時半に集合し、割り当てられた業務にあたりました。ジョギングの部は1,183名でその内県外者が280名、ウォーキング・ノルディックウォーキングの部は、85名で県外者が10名、参加者の総数は、1,268名でした。どの部門も大きな事故もなく終了することができました。自分の担当部署はジョギング部門で、給水用具の配送後、料金所近くで業務にあたりました。

伴走者とともに走る人、鬼滅の刃の格好で走る人たち、みんな楽しそうに、そして頑張っていていました。先頭で走って来た人達の足取りは軽く、最後尾近くになると重い足取りでしたが、ニコリ笑顔で「頑張ります！」とゴールに向かって走って行かれる姿が印象的でした。

選手の皆さんは、歩ける喜びと走れる喜びを胸に参加されたと思います。また、ボランティアの皆さんは、選手のお世話ができるやりがいと楽しさを感じられたと思います。新型コロナの感染防止対策をしっかりと行い開催できたことで、この大会に関わった全員が充実した時間を過ごせたのではないかと思います。(広報部 坂元)

協力事業

第6回 ライフ・チャレンジ・ザ・ ウォークin宮崎 令和4年7月10日(日) (市民の森)



約190名の参加者がウォーキングを楽しみました。当日は晴天に恵まれ最高気温30℃。日差しが強く、ウォーキングにはやや不向きな環境でしたが、松林の木かげを歩くと心地よい風を感じられました。

ウォーキングコースには、クイズやゲーム、宝探しの企画があり、参加者は家族、友達とチャレンジしながら存分に楽しんでいました。コース沿いの音符を探して曲をあてるクイズやQRコードを読み取って回答するクイズなど、趣向を凝らした企画が盛りだくさん。また、休憩所で配られた半解凍のゼリーが格別のおいしさで、大好評でした。

スタッフの皆さんは、検温、消毒などコロナ対策にも気を付けながら、暑い中頑張っていました。私もスタッフとして参加し、参加者、他のスタッフと触れ合いながら、初夏の一日が充実したものとなりました。

この協力事業は、参加者もスタッフも楽しめる非常に有意義な行事で、毎年楽しみにしている方がたくさんいらっしゃいます。今後も企画していただくと、ありがたいです。(広報部 齋藤)

協力事業

第8回 宮崎市一斉ラジオ 体操会 (各小学校ほか)



中央地区は7月31日(日)宮崎小学校グラウンドで行われました。台風5号の影響で数日大雨が続いていましたが、小雨決行でラジオ体操会を行う事にしていました。数時間前まで降っていた雨も午前6時には降り止んだのですが、ぬかるんだグラウンドに参加者が集まるのか不安でした。

ラジオ体操が始まる数分前に、13名の参加者が集まり、少人数でのラジオ体操が始まりました。参加者は運動出来るような場所を選び、広いグラウンドを幅広く取り、ラジオ体操第1、第2と行いました。

参加者には、帰りにメモ帳、ティッシュ、おにぎりケースの他に、中央地区恒例のラムネが配られました。例年に比べ、3分の1ほどの参加人数でしたが、過ごしやす涼しい朝のラジオ体操会になりました。(広報部 利岡)

第1回 自主研修会
令和4年6月18日 (土)
 (西部地区農村環境改善センター)



スポーツ推進委員の資質向上や相互の交流を図るため第1回自主研修は、ニュースポーツの「ミニテニス」と「ドッジビー」のルール理解と体験でした。どちらの競技も、なんとなくはルールが想像できる興味深い競技です。推進委員の役割は、宮崎市の生涯スポーツの推進と地域づくりに寄与することを目的としており、ルールが理解しやすいことも重要です。まず「ミニテニス」はバドミントンコートがある体育館であれば、20～30分の基本練習とルール説明で誰にでも楽しむことができる競技でした。また「ドッジビー」も、ウレタン製のディスク「ドッジビー」を使用したドッジボール形式のゲームなので、ドッジボール経験があれば、誰でも楽しめます。当たっても怪我をすることなく、痛くもありませんので、誰でも参加しやすい競技だと思います。今回の研修では、それぞれの競技を楽しく体験することが出来ました。今年度から「ビーチボールバレー大会」に代わり「ニュースポーツ大会」を実施することになり、11月13日(日)に開催されます。今から各地区で体験会等を実施し参加者を募っていきたいと思います。9月開催予定の第2回自主研修の中にも取り入れる予定です。(研修副部長 後藤)



第8回 宮崎市早朝ウォーキング大会
令和4年7月23日 (土)
 (トム・ワトソンゴルフコース)

当日まで、コロナ感染拡大で開催が心配されましたが、今年は、3年ぶりに開催できました。今回も、参加募集の案内をすると数日で定員に達したと聞き、皆さん楽しみにされているのだと感じました。

当日は、爽やかな朝で早朝ウォーキングに最適な天気となりました。普段は、なかなか歩くことのできない名門のゴルフコース内を歩くということもあって、親子連れや友人同士など、皆さん9ホールの約4キロをお話しながら、写真を撮りながら、思い思いのペースで歩いていました。ウォーキング後は、「たのしかった～」と子供たちの声が聞こえてきました。ウォーキングを夏休みの思い出の一つにしてもらえるように、来年も開催できたらいいなと思い、参加者の皆さんを見送りました。(早朝ウォーキング班長 大野)



生涯スポーツ推進グロアアップ研修会

- 令和4年7月30日(土) 日向市中央公民館
(県北・県央) 日向市体育センター
- 令和4年7月31日(日) 小林中央公民館
(県南) 小林市民体育館



演題「スポーツ実施率向上に向けたスポーツ推進委員の役割」～立教大学コミュニティ福祉学部教授 松尾哲也氏
従来のスポーツの捉え方は、スポーツの特質、身体性、遊戯性、競争性が強調されていた。「する」「みる」「ささえる」という様々な形での「自発的な」参画を通じて「楽しさ」や「喜び」を感じることに本質を持つものとして捉えられてきている。

スポーツ=自発的に楽しむ運動

- 運動は 1)必要としての運動 人間として健康を守れる最低限の運動
2)欲求としての運動 自分らしく楽しむ。いかに楽しく面白くするか
「楽しさこそスポーツの本質」生きる喜びとなる。

スポーツを通じた「共生社会の実現」「スポーツ推進のためのハード・ソフト・人材」を行政、関係する人や団体とのつながりを作りながら、誰もが参加、参画できるスポーツの場や機会を作り誰もが気楽に楽しめるスポーツレクリエーションをつくる。社会の変化や状況に応じて、手法、ルールを考え創り出す。その為には推進委員の質の向上を図り、認知度を高め、なり手不足の解消を目指していく必要がある。適切な人材のリクルートを実施し、スポーツ実施率の向上につなげたい。

・つくる/はぐくむ ・あつまり/ともにつながる ・誰もがアクセスできる は、第3期スポーツ基本計画の施策、支援の新視点。

講師はユーモアもあり、面白おかしく話されたが、スポーツ実施率向上に向けた取り組みについてはあまり取り上げず、重点的に強調もされなかった。資料には色々と重要な事柄が載っているので、参考にしながら皆で勉強し、頑張っていきましょう。(広報部 本部)



午後からは、「すべては みんなの笑顔のために」というテーマで、宮崎県レクリエーション協会の方による実技研修でした。種目は、「ポッチャ」「ラダーゲッター」「チームテンカボール」。初めて体験するものもあって勉強になりました。

【令和4年度9月～12月の事業・研修等予定】

※新型コロナウイルスの感染状況により変更になる可能性あり

9月10日(土) 第2回自主研修	【西部地区農村環境改善センター】
9月 未定 小学生ニュースポーツ大会(学生推進委員主催)	
10月 2日(日) 親睦・交流イベント	未定
10月10日(月・祝) 元気度アップ!宮崎市民一斉体力測定	【宮崎市総合体育館】
11月13日(日) ニュースポーツ(ドッチビー)大会	【宮崎市総合体育館】
11月17-18日(木-金) 第63回全国スポーツ推進委員研究協議会	【滋賀県草津市】
11月26-27日(土-日) 第62回宮崎県スポーツ推進委員研究大会	【延岡市・西臼杵郡】
12月11日(日) 第36回青島太平洋マラソン大会	【宮崎県総合運動公園】
12月25日(日) エンジョイ・マラソンリレー大会	【生目の杜運動公園】